

由利組合総合病院

泌尿器科



佐藤一成
副院長



北島正一
診療部長



秋濱 晋
科長



千葉修治
医長

泌尿器疾患および腎代替療法(血液浄化治療)に携わっています

常勤医・・・4名

日本泌尿器科学会専門医・・・4名 (うち指導医・・・3名)

日本透析医学会指導医、専門医・・・2名

日本がん治療認定医機構 認定医・・・1名

日本泌尿器内視鏡学会 泌尿器腹腔鏡技術認定医・・・2名

日本内視鏡外科学会技術認定医・・・2名

施設認定 日本泌尿器科学会認定教育施設

日本透析医学会認定施設

泌尿器科とは・・・

泌尿器科は副腎、腎、尿管、膀胱、前立腺、精巣、陰茎を主に扱いますが、内科的側面から外科的側面まで幅広い疾患を対象にしております。

泌尿器科の特徴は、**診断、治療方針の決定、治療、治療後の管理を一つの科で完結出来る事**です。

高齢化に伴い、患者数が今後も増加することが予想され、さらに治療内容も年々進化しております。

●泌尿器悪性腫瘍

腎癌、腎盂尿管癌、膀胱癌、前立腺癌、精巣腫瘍 他・・・

泌尿器腫瘍や癌に対して手術療法、放射線療法、化学療法を組み合わせ治療を行っております。

手術療法は開放手術、内視鏡手術、腹腔鏡手術を行っております。

従来の手術療法に加え、新規抗がん剤、分子標的薬の登場により、治療選択肢が大幅に増えています。

● 良性疾患

前立腺肥大症、神経因性膀胱、過活動膀胱、尿路結石症、膀胱炎、前立腺炎、精巣上体炎などの尿路感染症ほか

多くの方が頻尿や排尿障害、尿失禁等トイレの悩みを抱えています。内服治療を主体とする薬物療法から、疾患に応じて手術療法の適応を検討し日常診療を行っております。

●手術療法



開腹手術、腹腔鏡手術、尿路内視鏡手術と手術症例は豊富です。腹腔鏡認定医の充実に伴い、さらに腹腔鏡手術を積極的に取り入れる方針です。

研修医手術指導体制も整っております。

経尿道的膀胱腫瘍切除術(TUR-Bt)や内シヤント造設術、ホルミウムレーザーを用いた結石碎石術(f-TUL)も多く、手術に積極的に参加して頂き、手術指導も行っております。

もちろん、**手術だけでなく集学的癌治療も行っています**ので手術はちょっと、、という研修医の先生も有意義な研修が出来ます。

●腎代替療法(血液浄化療法)

2014年末で、全国の透析患者は約32万人と年々増加している報告されてます。
糖尿病性腎症が約4割。高齢者も多く見られます。
当院では血液透析の他、腹膜透析も多く取り入れてます。

血液透析患者 62名 腹膜透析患者 15名
(2016年1月、現在)



血液透析 (HD)



腹膜透析(CAPD)



CAPD外来

●急性血液浄化

持続緩徐式血液ろ過透析(CHDF)

循環動態が維持できず尿量も減っている重症患者などに行う治療。

エンドキシン吸着療法(PMX)

大腸菌などのグラム陰性菌の内毒素(エンドキシン)による敗血症性ショックに陥っている重症患者のエンドキシンを吸着する治療法。

当科では、積極的にCHDFやPMXを他科とも連携し行っています。

2015年度 実績

CHDF 14件

PMX 5件

他ビリルビン吸着療法 1件

血漿交換 2件

急性血液浄化療法を通して、重症患者の全身管理を経験することが出来ます。

2015年手術件数一覧(主なもの)

開腹手術

| | |
|----------|---|
| 前立腺全摘 | 6 |
| 前立腺被膜下摘除 | 2 |
| 腎摘除 | 2 |
| 腎部分切除 | 3 |
| 膀胱全摘 | 5 |

腹腔鏡手術

| | |
|-------|---|
| 腎摘除 | 1 |
| 腎部分切除 | 1 |
| 副腎摘除 | 1 |
| 腎尿管全摘 | 2 |

透析関連手術

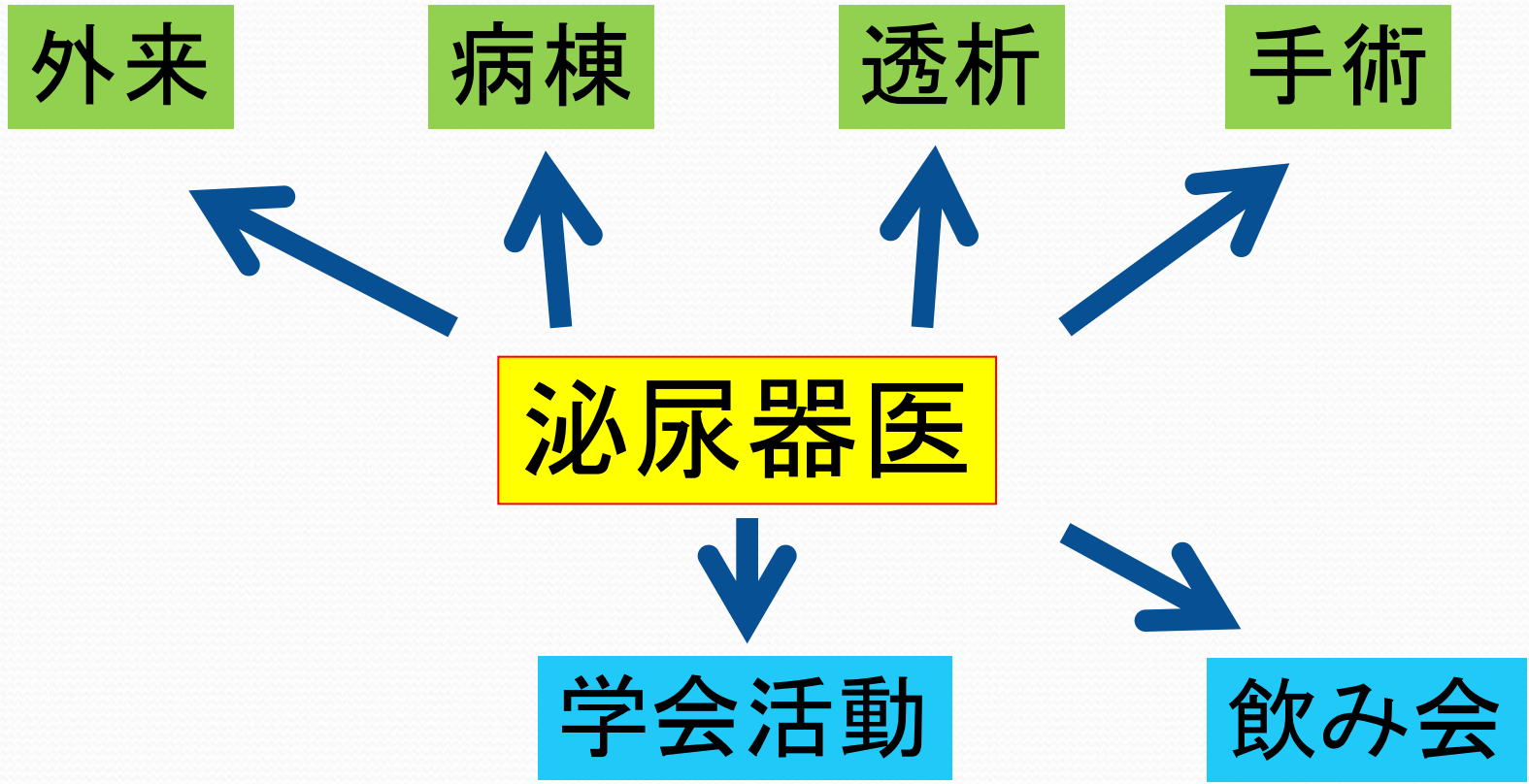
| | |
|-------------|----|
| グラフト造設術 | 2 |
| 内シャント手術 | 21 |
| CAPDカテーテル手術 | 13 |

経尿道的内視鏡手術

| | |
|--------------|----|
| 膀胱腫瘍切除 | 62 |
| 前立腺切除術 | 5 |
| レーザー手術(尿路結石) | 26 |

総手術件数

| | |
|-------|------|
| 2012年 | 170件 |
| 2013年 | 192件 |
| 2014年 | 200件 |
| 2015年 | 220件 |



泌尿器科の日々の仕事は、外来、病棟管理、透析管理、手術をほぼ並行して行い、この他にも検査や緊急患者対応をしております。

また研究会、学会活動も行う他、**飲み会も積極的に参加**して忙しくも、楽しく充実した日々を送ってます。

泌尿器科医を目指す方はもちろん、**他科を目指す方でも大歓迎です**。将来的にも役に立つ、充実した研修生活を送れると思います。

是非、一緒にがんばりましょう！

(見学も随時、受け付けております)